

樹木診断カルテ（外科治療必要）

診断実施日	平成 23 年 7 月 8 日		樹種	クロマツ
診断書作成	平成 23 年 9 月 9 日		H	
診断現場	山口県岩国市美和町		C	
診断機関	地域樹木保全病院 塩田剪庭園		W	
診断者名	塩田賢寿			
診断資格	樹木内科・外科医			

自然診断						
剪定	樹形	枯れ損など	枝葉密度	葉	病害虫	病害虫発生率
4	4	2	1	1	2	3
合計値	15		評価数	3		
平均値	2.4		評価分類	要注意		

傷・腐食基準						土壌診断					
診断数	1	2	3	4	評価数字	診断個数	酸素	栄養	根腐れ	病害虫	評価数字
枝	○				1	/					1
幹			○		3						

環境調査					
環境場所	自然地	庭・敷地	道路		
確認		○		/	
大気汚染の被害	なし	少ない	わずか		大きい
評価数字		2			

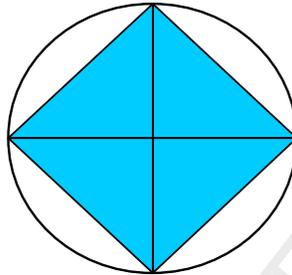
安全基準					
診断数	1	2	3	4	評価数字
評価			○		3

総合健康診断					総合安全診断				
1. 健全	2. 注意	3. 処置	4. 危険	5. 枯れ確認	1. 安全	2. 注意	3. 危険	4. 撤去	
			○				○		

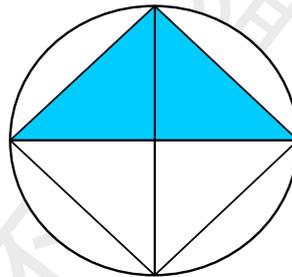
腐食調査

腐食調査			
調査対象：幹			
中心	傷	樹高	評価数字
3	2	2	7

中心（場所ではなく、割合）



傷（場所ではなく、割合）



樹高（場所ではなく、割合）



(1) 総合評価

総合評価	調査対象
	調査対象はクロマツで、これまで正しい剪定作業が行われていなかった。 大気汚染は比較的少ないと言える。
	現状
	クロマツの幹内が腐食し空洞化している。また、腐食率は7割が腐食していた。 その他、一部、技能のない者が不適切な処置を行っており、さらに腐食を進めていることで、正しい外科治療が必要である。 葉については比較的、健康と言えるが、腐食が進めば、樹木全体への健康が懸念される。
	診断結果
	診断の結果、樹木の健康評価は4の「危険」にあたり、樹木の健康維持、支柱の設置などによる安全維持の双方が必要となる。 処置としては、樹木外科手術を行い、完了後に支柱などの設置作業を行って、薬剤散布を行う必要がある。

(2) 処置方法

樹木外科手術を実施。安全維持のための支柱を設置した後に、薬剤散布を実施する。

(3) 工程管理

実施作業の計画工程手順は以下の通りとなる。



編集不可・盗用禁止

## 診断対象樹木の写真

- \* 写真の著作権は塩田剪庭園にあります。
- \* 写真は公開用です。全体写真、傷などの写真は一部のみ公開とさせていただきます。

【写真1】クロマツ全体写真



【写真2】腐食による傷の一部



編集不可